

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成 23 年 3 月 24 日 (2011.3.24)

【公開番号】特開 2009-187401 (P2009-187401A)
【公開日】平成 21 年 8 月 20 日 (2009.8.20)
【年通号数】公開・登録公報 2009-033
【出願番号】特願 2008-28121 (P2008-28121)
【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

G 0 6 F 17/21 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 17/30 3 8 0 D

G 0 6 F 17/30 1 7 0 A

G 0 6 F 17/21 5 7 0 R

G 0 6 F 17/21 5 7 0 N

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 2 月 7 日 (2011.2.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の文書データのそれぞれに関して、当該文書データを構成する部分領域の情報と、当該部分領域の情報の内容を記述するために付加されたコメント情報とを関連付けて格納手段に登録する登録手段と、

ユーザにより閲覧中の文書データから指定された部分領域の情報に該当する部分領域の情報を、前記格納手段から検索する検索手段と、

前記検索手段により検索された前記部分領域の情報に対して付加されているコメント情報を表示手段に表示する検索結果表示手段と、

を備えることを特徴とする文書管理システム。

【請求項 2】

前記登録手段は前記コメント情報が付加された前記文書データを複数の文書データの中から特定するための文書属性と、前記コメント情報を付加したユーザを特定するためのユーザ情報とを更に前記格納手段に登録することを特徴とする請求項 1 に記載の文書管理システム。

【請求項 3】

文書データの閲覧を行うユーザを特定するためのユーザ情報を受付ける受け付け手段と、前記文書データの閲覧時において、当該文書データを特定するための文書属性を指定する指定手段と、

前記格納手段に登録されている複数の文書データの中から、前記受け付け手段で受け付けられた前記ユーザ情報または前記指定手段により指定された前記文書属性のうち少なくともいずれか一方と関連付けられている文書データの絞り込みを行う絞り込み手段と、を更に備え、

前記検索手段は、前記絞り込み手段により絞り込まれた前記文書データに含まれる部分領域の情報を検索することを特徴とする請求項 1 に記載の文書管理システム。

【請求項 4】

前記部分領域の情報が画像データである場合に、当該画像データの特徴量を算出する算出手段を更に備え、

前記登録手段は、前記画像データの特徴量を、前記コメント情報と、前記文書属性と、前記ユーザ情報と、に関連付けて前記格納手段に登録することを特徴とする請求項3に記載の文書管理システム。

【請求項 5】

前記部分領域の情報が画像データである場合に、前記検索手段は、前記絞り込み手段により絞り込まれた前記文書データに関連付けられている前記特徴量と、前記コメント情報と、前記文書属性と、を前記格納手段から読み出すことを特徴とする請求項 4 に記載の文書管理システム。

【請求項 6】

前記文書データの閲覧時において指定された部分領域の情報が画像データである場合に、前記算出手段は、前記画像データに関する特徴量を算出し、

前記検索手段は、前記算出手段により算出された前記特徴量と前記格納手段から読み出した前記特徴量との類似度演算により、予め定められた類似度以上となる前記部分領域の情報を検索することを特徴とする請求項 4 に記載の文書管理システム。

【請求項 7】

前記文書データの閲覧時において指定された部分領域の情報がテキストデータである場合に、前記検索手段は、前記テキストデータと一致する前記部分領域の情報を検索することを特徴とする請求項 1 に記載の文書管理システム。

【請求項 8】

前記文書属性には、前記文書データにアクセスすることが可能なようにリンクされている識別情報が含まれ、

前記検索結果表示手段は、前記コメント情報と、前記検索手段により検索された前記部分領域の情報を有する文書データにアクセスするためにリンクされている前記識別情報と、を組み合わせたりスト表示を前記表示手段に表示することを特徴とする請求項3に記載の文書管理システム。

【請求項 9】

前記検索結果表示手段は、前記リスト表示と、文書データの閲覧画面と、を組み合わせた表示を前記表示手段に表示することを特徴とする請求項 8 に記載の文書管理システム。

【請求項 10】

前記登録手段により登録の内容の更新がされた場合に、前記絞り込み手段は、前記更新された登録の内容に基づき、文書データの絞り込みを行い、

前記検索手段は、前記絞り込み手段により絞り込まれた前記文書データに関連付けられている前記部分領域の情報と、前記コメント情報と、前記文書属性と、を前記格納手段から読み出して、更新することを特徴とする請求項3に記載の文書管理システム。

【請求項 11】

登録手段と、検索手段と、検索結果表示手段と、を有する文書管理システムにおける文書管理方法であって、

前記登録手段が、複数の文書データのそれぞれに関して、当該文書データを構成する部分領域の情報と、当該部分領域の情報の内容を記述するために付加されたコメント情報とを関連付けて格納手段に登録する登録工程と、

前記検索手段が、ユーザにより閲覧中の文書データから指定された部分領域の情報に該当する部分領域の情報を、前記格納手段から検索する検索工程と、

前記検索結果表示手段が、前記検索工程により検索された前記部分領域の情報に対して付加されているコメント情報を表示手段に表示する検索結果表示工程と、

を備えることを特徴とする文書管理方法。

【請求項 12】

前記登録工程は前記コメント情報が付加された前記文書データを複数の文書データの中から特定するための文書属性と、前記コメント情報を付加したユーザを特定するためのユ

ーザ情報とを更に前記格納手段に登録することを特徴とする請求項 1 1 に記載の文書管理方法。

【請求項 1 3】

前記文書管理システムは、受付け手段と、指定手段と、絞り込み手段と、を更に備え、前記受付け手段が、文書データの閲覧を行うユーザを特定するためのユーザ情報を受付ける受付け工程と、

前記指定手段が、前記文書データの閲覧時において、当該文書データを特定するための文書属性を指定する指定工程と、

前記絞り込み手段が、前記格納手段に登録されている複数の文書データの中から、前記受付け工程で受け付けられた前記ユーザ情報または前記指定工程により指定された前記文書属性のうち少なくともいずれか一方と関連付けられている文書データの絞り込みを行う絞り込み工程と、を更に備え、

前記検索工程は、前記絞り込み工程により絞り込まれた前記文書データに含まれる部分領域の情報を検索することを特徴とする請求項 1 1 に記載の文書管理方法。

【請求項 1 4】

前記文書管理システムは、算出手段を更に備え、

前記部分領域の情報が画像データである場合に、前記算出手段が、当該画像データの特徴量を算出する算出工程を更に備え、

前記登録工程は、前記画像データの特徴量を、前記コメント情報と、前記文書属性と、前記ユーザ情報と、に関連付けて前記格納手段に登録することを特徴とする請求項 1 3 に記載の文書管理方法。

【請求項 1 5】

前記部分領域の情報が画像データである場合に、前記検索工程は、前記絞り込み工程により絞り込まれた前記文書データに関連付けられている前記特徴量と、前記コメント情報と、前記文書属性と、を前記格納手段から読み出すことを特徴とする請求項 1 4 に記載の文書管理方法。

【請求項 1 6】

前記文書データの閲覧時において指定された部分領域の情報が画像データである場合に、前記算出工程は、前記画像データに関する特徴量を算出し、

前記検索工程は、前記算出工程により算出された前記特徴量と前記格納手段から読み出した前記特徴量との類似度演算により、予め定められた類似度以上となる前記部分領域の情報を検索することを特徴とする請求項 1 4 に記載の文書管理方法。

【請求項 1 7】

前記文書データの閲覧時において指定された部分領域の情報がテキストデータである場合に、前記検索工程は、前記テキストデータと一致する前記部分領域の情報を検索することを特徴とする請求項 1 1 に記載の文書管理方法。

【請求項 1 8】

前記文書属性には、前記文書データにアクセスすることが可能なようにリンクされている識別情報が含まれ、

前記検索結果表示工程は、前記コメント情報と、前記検索工程により検索された前記部分領域の情報を有する文書データにアクセスするためにリンクされている前記識別情報と、を組み合わせたりリスト表示を前記表示手段に表示することを特徴とする請求項 1 3 に記載の文書管理方法。

【請求項 1 9】

前記検索結果表示工程は、前記リスト表示と、文書データの閲覧画面と、を組み合わせた表示を前記表示手段に表示することを特徴とする請求項 1 8 に記載の文書管理方法。

【請求項 2 0】

前記登録工程により登録の内容の更新がされた場合に、前記絞り込み工程は、前記更新された登録の内容に基づき、文書データの絞り込みを行い、

前記検索工程は、前記絞り込み工程により絞り込まれた前記文書データに関連付けられ

ている前記部分領域の情報と、前記コメント情報と、前記文書属性と、を前記格納手段から読み出して、更新することを特徴とする請求項 1 3 に記載の文書管理方法。

【請求項 2 1】

複数の文書データのそれぞれに関して、当該文書データを構成する部分領域の情報と、当該部分領域の情報の内容を記述するために付加されたコメント情報とを関連付けて格納手段に登録する登録手段と、

ユーザにより閲覧中の文書データから指定された部分領域の情報に該当する部分領域の情報を、前記格納手段から検索する検索手段と、

前記検索手段により検索された前記部分領域の情報に対して付加されているコメント情報を出力する検索結果出力手段と、

を備えることを特徴とする文書管理装置。

【請求項 2 2】

前記登録手段は前記コメント情報が付加された前記文書データを複数の文書データの中から特定するための文書属性と、前記コメント情報を付加したユーザを特定するためのユーザ情報とを更に前記格納手段に登録することを特徴とする請求項 2 1 に記載の文書管理装置。

【請求項 2 3】

文書データの閲覧を行うユーザを特定するためのユーザ情報を受付ける受け手段と、前記文書データの閲覧時において、当該文書データを特定するための文書属性を指定する指定手段と、

前記格納手段に登録されている複数の文書データの中から、前記受け手段で受けられた前記ユーザ情報または前記指定手段により指定された前記文書属性のうち少なくともいずれか一方と関連付けられている文書データの絞り込みを行う絞り込み手段とを更に備え、

前記検索手段は、前記絞り込み手段により絞り込まれた前記文書データに含まれる部分領域の情報を検索することを特徴とする請求項 2 1 に記載の文書管理装置。

【請求項 2 4】

登録手段と、検索手段と、検索結果出力手段と、を有する文書管理装置における文書管理方法であって、

前記登録手段が、複数の文書データのそれぞれに関して、当該文書データを構成する部分領域の情報と、当該部分領域の情報の内容を記述するために付加されたコメント情報とを関連付けて格納手段に登録する登録工程と、

前記検索手段が、ユーザにより閲覧中の文書データから指定された部分領域の情報に該当する部分領域の情報を、前記格納手段から検索する検索工程と、

前記検索結果出力手段が、前記検索工程により検索された前記部分領域の情報に対して付加されているコメント情報を出力する検索結果出力工程と、

を備えることを特徴とする文書管理方法。

【請求項 2 5】

前記登録工程は前記コメント情報が付加された前記文書データを複数の文書データの中から特定するための文書属性と、前記コメント情報を付加したユーザを特定するためのユーザ情報とを更に前記格納手段に登録することを特徴とする請求項 2 4 に記載の文書管理方法。

【請求項 2 6】

前記文書管理装置は、受け手段と、指定手段と、絞り込み手段と、を更に備え、

前記受け手段が、文書データの閲覧を行うユーザを特定するためのユーザ情報を受付ける受け工程と、

前記指定手段が、前記文書データの閲覧時において、当該文書データを特定するための文書属性を指定する指定工程と、

前記絞り込み手段が、前記格納手段に登録されている複数の文書データの中から、前記受け工程で受けられた前記ユーザ情報または前記指定工程により指定された前記文書

属性のうち少なくともいずれか一方と関連付けられている文書データの絞り込みを行う絞り込み工程と、を更に備え、

前記検索工程は、前記絞り込み工程により絞り込まれた前記文書データに含まれる部分領域の情報を検索することを特徴とする請求項 24 に記載の文書管理方法。

【請求項 27】

コンピュータを、

複数の文書データのそれぞれに関して、当該文書データを構成する部分領域の情報と、当該部分領域の情報の内容を記述するために付加されたコメント情報とを関連付けて格納手段に登録する登録手段と、

ユーザにより閲覧中の文書データから指定された部分領域の情報に該当する部分領域の情報を、前記格納手段から検索する検索手段と、

前記検索手段により検索された前記部分領域の情報に対して付加されているコメント情報を出力する検索結果出力手段として機能させることを特徴とするプログラム。